

かみお

神尾たかよし NEWS



令和2年
10月25日
76号

県政報告

埼玉県議会自由民主党議員団 副団長
前埼玉県議会議長 (第122代)
埼玉県 監査委員
令和2年度 ●特別委員会 / 自然再生・循環社会対策特別委員会
所属委員会 ●常任委員会 / 警察危機管理防災委員会

9月定例議会

9月24日～10月14日 (21日間)

埼玉県の未来を見据えた積極投資などについて

9月県議会一般質問に登壇!!

神尾 高善氏 (自民、深谷市など)
【質問】本県の交通網は東京を中心とした放射状に発達し、東西方向の交通網が課題。東武アーバンパークライン、JR川越線が乗り入れる大宮駅は東西交通の拠点で、大宮駅を玄関口に鉄道網を整備することで成田空港と大宮駅が東武線経由で直結する。海外から外国人を呼び込めるような環境を整えるべき。川越線は荒川橋りょうを架け換えて複線化し、成田から大宮、そして川越まで外国人を呼び込み、埼玉のおもてなしを味わっていたきたい。複線化は積極的に取り組むべき。知事は



議長退任後初めてとなる一般質問は、最終日の最後を締めくくる質問者として登壇し、埼玉県民の熱い要望の早期実現に向けた施策案などを力強く訴えました。

東西交通網を整えるべき

【大野知事】大宮駅は国の交通政策審議会が広域的なネットワーク拠点と位置付けられ、現在、さいたま市が大宮駅グランドセントラルステーション化構想を進めている。本県経済と人の交流を一層活性化させる環境整備は大変重要で一つ一つ進んでいる。川越線複線化は県はこれまでJR東日本に対し、重ねて要望してきた。こうした中、JR東日本から県に対し、川越線橋りょう架け換えに関する正式な協議会にオブザーバー参加するという回答があった。県の粘り強い働き掛け、県民の熱意、県議会の熱心な要望が後押しした。早速、協議会を設置し、検討を進めたい。

神尾たかよし一般質問要旨 (令和2年10月6日)



- 1 未来を見据えた積極的投資について
- (1) 埼玉版時局匡救事業 (仮称) について
 - (2) 東西交通網の確立に向けて
 - (3) 地下鉄7号線の延伸について
 - (4) 県庁舎建替えに伴う機能の分散等について
 - (5) 財源について

- 2 診療・検査・医療提供体制の強化について
- 3 救急医療体制の確立について
- 4 「森林環境譲与税」の充実について
- 5 畜産業への積極的な支援について
- 6 職員の健康管理について



自民党県議団政調会が取りまとめた「令和3年度政策大綱 (合計336項目)」及び「令和3年度埼玉県予算等に対する要望 (市町村要望197項目・議員要望41項目)」を大野知事に提出し、令和3年度の埼玉県予算並びに施策の編成に反映するよう申し入れをしました。(知事室)

成田空港から東武アーバンパークラインを通じ、大宮駅まで直結させることで、大宮を拠点とし全国へ移動させる環境を整えることが、将来あるべき埼玉の姿と考えます。

深谷市・美里町・寄居町のために全力投球!



ホームページ kamiotakayoshi.com

埼玉県議会自由民主党県政調査事務所

神尾たかよし事務所



9月定例議会

前回補正に次ぐ大型補正予算で体制を強化!

新型コロナ専用仮設病棟の整備に着手

令和2年9月定例会は、一般会計補正予算【第7号】877億4,996万2千円、【第8号】21億3,961万1千円、【第9号】414億7,054万5千円』の計上などを議決しました。(令和2年度一般会計累計額は2兆3,083億9,014万4千円となります。)

新型コロナウィルス感染が警戒を要するレベルで続く中、感染患者専用の仮設病棟を運営する医療機関を公募し、その医療機関敷地内や隣接地にプレハブを建て、約320床を確保していく計画です。また、入院医療機関への支援はもとより、人口呼吸器やECMO(エクモ)等の設備整備への支援も強化していきます。

その他、県内景気が急速に悪化していることから、経済活動の回復と「新しい生活様式」への対応として、観光関連事業者への支援や中小企業のオンラインによる販路開拓支援策等への予算も盛り込まれております。



定例会に向けて 自由民主党議員団役員会

高齢者のインフルエンザ ワクチンを無償化へ

補正予算【第8号】では、新型コロナウィルスに感染すると重症化するリスクの高い高齢者などを対象に、インフルエンザのワクチン接種を無償化にするために、21億3,961万1千円の予算計上を決めました。



対象者

無償化の対象となるのは、65歳以上の高齢者と60~64歳の基礎疾患のある方です。インフルエンザの流行がピークになる1月~2月頃に備えるため、接種期間は10月~12月としています。

かかりつけ医での診察・検査体制を整備

【第9号】補正予算では、季節性インフルエンザの流行期に備えるため、身近な医療機関で新型コロナウィルス感染症と季節性インフルエンザの両方を診療・検査できる体制の整備をはじめ、助成費の増額、抗原検査費用の増額、生活福祉資金の特例貸付事業への補助金の増額が盛り込まれています。新型コロナに関しては、これまで保健所に設置されている「帰国者・接触者相談センター」で対応していましたが、今後は地域のかかりつけ医を窓口とすることで、より多くの患者に対して検査ができるようになります。医療機関は、県が地域の医師会と協議の上指定し、随時発表いたします。



写真で見る活動報告

県民の声をしっかりと 県政に反映!



深谷駅前 渋沢栄一翁銅像

県議会自民党一期生議員の会で、地元深谷市を視察していただきました。



国道17号本庄道路期成同盟会の皆様と田村議長に要望いたしました。



八高線・川越沿線活性化議員連盟でJR東日本高崎支社に要望に行っていました。



西武鉄道・秩父鉄道沿線活性化議員連盟で西武本社へ要望してまいりました。



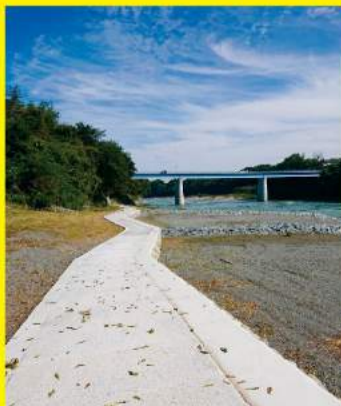
美里町・広木折原線

県道広木折原線の道路修復の完了と、円良田湖畔周辺の拡幅状況を調査してまいりました。(美里町円良田地区)



深谷市明戸小通学路

用水路転落防止について地元関係者立合いのもと現地調査を行いました。(深谷市新井地区)



寄居町・荒川玉淀河原

「川の国埼玉はつらつプロジェクト」による遊歩道・雀宮公園・親水広場が整備されました。



美里町・正円寺川

要望いただいた支障木伐採工事が完了し、現地確認してまいりました。(美里町猪俣地区)



寄居町・坂本寄居線

県道坂本寄居線秋山地区内の自歩道整備事業の進捗状況を視察しました。